

“第4回東アジア顕微鏡学会議 The 4th East-Asia Microscopy Congress (EAMC4)”への 若手研究者参加奨励金の公募について

公益社団法人 日本顕微鏡学会

第4回東アジア顕微鏡学会議(EAMC4)が、2022年12月1日(木)～4日(日)まで、台湾・台北市にて開催されます。この会議は国際顕微鏡学会連合(IFSM)とアジア太平洋顕微鏡学会委員会(CAPSM)の活動の一環として、日中韓台の顕微鏡学会が連携して開催するものです。日本顕微鏡学会は会議の成功と東アジア地域の顕微鏡学のさらなる発展に貢献するために研究発表を行う若手研究者を対象に参加費等の奨励金を募集することにします。尚、申請に際しては所属機関の指導教員の承認を得てください。

<募集要項>

(応募資格)

EAMC4において、発表(ポスター発表を含む)を行う満45歳以下(2023年3月末)の研究者で日本顕微鏡学会会員である方。

(奨励金の使途経費)

- ・新型コロナ感染状況に応じてハイブリッド開催となる可能性も考慮して、交通費、滞在費、参加費とします。原則、日本からの渡航に限ります。
- ・また他の団体から渡航費等の助成を重複して受給することはできません。

(奨励金の金額と対象人数)

オンライン参加は一人当たり上限10万円、現地参加の場合は上限20万円として5名から10名程度。

(応募期間)

2022年 8月26日(金)～~~10月21日(金)~~ ~~11月4日(金)~~ **11月21日(月)**

(申請方法)

- ・下記の提出書類を、日本顕微鏡学会事務局に送付して下さい。
- ・提出書類は郵送またはメールとし、応募期間内必着とします。

(提出書類)

- ①「EAMC4 若手研究者発表奨励金」申請書
- ②アブストラクト(PDF)(受理済)
- ③EAMC4 予算申請書兼精算報告書(左側の予算申請欄に記入して下さい)

(選考と選考結果の通知)

- ・常務理事会にて書類審査のうえ候補者を選考し、その結果を理事会に諮り最終決定します。
- ・選考結果は11月上旬を目途に応募者全員に文書にて通知します。

(奨励金受給者の義務)

- ・奨励金受給者は2023年1月16日(月)までに別紙の参加報告書と精算報告書を提出して下さい。
- ・精算報告書には領収書、航空券等のコピーを添付して下さい。

(奨励金の振込)

- ・所属機関の指定口座に振り込みます。

(お問い合わせ)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-21-13 廣池ビルディング4階2号室

公益社団法人日本顕微鏡学会 事務局

TEL:03-6457-5156 FAX:03-6457-5176 E-mail:jsm-post@microscopy.or.jp